

平成28年度 協働形成力醸成研修 アンケートまとめ

■平成28年7月27日 13:00~16:30 島根県庁講堂

■講師:公益財団法人ふるさと島根定住財団事務局次長 樋口和広 氏

■アンケート提出者数11名(NPO6名・行政4名・その他1名 / 受講者13名)

【問1】満足度。百点中何点？

点	人
100	4
90	4
85	1
80	1
無記入	1
平均	92.5点

【問2】改善点について

個人的には100点だが、関係課に参加していただけるよう事前準備できれば良かった。

私自身の事業内容や協働に対する理解や事前学習をもっと深めておく必要がある。

時間が短く、もっと事業について話し合うことが必要だとわかったが、時間が足りなかった。

今後のためになる内容でした。グループワークを深いものにするために、事前の情報提供があればよかったかなと感じました。

協働事業に関与する方々がもう少し複数参加し、これからの事業計画策定のために、課題を深めていただきたかった。

この内容を3時間半でやるのはキツイ！

内容が濃く盛りだくさんなので、2回に分けるとちょうど良いのではないか。

具体的なことについて、協議する時間がもう少し多ければ良かった。

私は遅参しましたが、熱意のある講師先生で良かったです。

【問3】意見・感想

樋口さんの想いと実務につながる研修で本当に素晴らしかったです。ありがとうございました！

ワークもあり、ほど良いペース配分でした。ご期待に添えるよう、必ずお応えします。

NPO、行政、双方の実体験がある方のお話しは説得力があり響きました。

理想と現状のギャップが課題、事業期間内にどのように成果目標を設定するか、分かりやすかったです。ありがとうございました。

合意形成に向けて十分な協議が必要。

また、その際は「協働」を理解している人によるファシリテーションが必要と思います。

樋口さんのお話は、研修はぜひまた受けてみたいです。

協働について再確認できましたし、実施事業についても計画・目的を検討することができたことは意義深かったと思います。

“〇〇な状態を目指すということについて協働する行政・NPOがどこまで共有できているか”が協働の出発点。

その上で自分たちでできること不足していることを明確にし、相手方にどういう役割(力)を期待するか協議すること。

協働事業の主旨を再確認することができ良かった。

協働事業は素晴らしいと思います。自社、単体事業所だけではできないことが実現できる素晴らしいチャンスがあると考えます。